

粋なオプメンに捧げる`選んで間違いナシ`の絶妙メガネを徹底特集!

# 眼鏡コレクション

## Glasses and Sunglasses

vol.10 SUMMER 2011

定価 890円

最旬のオプメン&オブジョを  
目指すならココはマストでしょ!

### 押さえて間違いナシの 鉄板ブランド!

### この夏の4大モテ眼鏡を 有力6ショップがリコメンド

強烈な魅力を放つ伝説のアイウェア  
「CAZAL」

オプメン必須の一本  
`ブラックフレーム`が大正解!!

# 男は 黒 フレ

まずは  
一本!

…そして、その次は

## Go Next!



TARGA design  
THE LEGEND OF  
*Opt*

CAZAL

今も強烈な魅力を放つ伝説

# CAZAL

カザール

すっかりファッションアイコンとして定着したカザールのアイウェア。  
そのクリエイションはトレンドを追従する"ヤワ"な  
発想とは真逆のスタンスから生み出されてきた。  
多くのセレブリティを魅了してきたレジェンドの歴史に迫る。

写真 / 田中太郎 モデル / 田中太郎 文章 / 田中太郎

# ひたすらデザインを追求する姿勢こそ多くのファンに支持される理由



80年代のカザールのカタログには今も名作と言われているアイウェアがずらり。まったく古さを感じさせないのが凄い。デザイナーも積極的にプロモーションに参加している。

**74歳にして今も現役！  
尽きない創造力に感嘆！**

「目でそれと分るズバ抜けた個性とエレガンス。業界広しと言えどもカザールほどブレることなく独自のデザインを追求しているブランドは無いだろう。それもブランドを設立してから30年以上にもわたって「これぞカザール」と誰もが認めるデザインを生み出し続けているのだから、その豊富な創造性には驚くばかりだ。

カザールはデザイナーのカリ・ツアローニ氏が自身の本名であるCarli ZaloniからCAZALの5文字のみを選んで名付けたブランドネーム。1937年にアテネで生まれ、ウィーン芸術アカデミーで応用芸術とウィーン様式の建築

学を学んだ彼は、家具や陶器、クリスタル工芸などのインダストリアルデザイナーを経て、アイウェアを手掛けるようになる。カザールがブランドを立ち上げた70年代、アイウェアは、まだ視力矯正用の道具としての意味合いが強く、デザインはどちらかというと軽んじられていた。そんな中でいち早くアイウェアにも芸術的な美意識を投入することに挑み始めたのが他でもないカリ・ツアローニ氏なのだ。平面を基本としていたアイウェアの造型に建築のような立体的なラインを採り入れ、機能一辺倒だったテンプレを美しく飾ったカザールのアイウェアは当初からハイスセンスな感覚を持ち合わせた顧客たちに支持された。ただし、その個性的なルックスゆえに、な

かなか一般的に認められるにはならず、苦しい時代もあったという。

80年代に入りアメリカに上陸すると、その人気は絶対的なものになる。カザールをいち早く支持したのはその類稀な芸術性に共感したスーパースターたち。マイケル・ジャクソンやサミー・デイビスJr、ダイアナ・ロス、ステイビー・ワンダーなどが愛用することで、「一気に熱狂的なファンが増えた」。

1984年には、そんなカザールの人気を強烈に印象付ける事件が起こる。フィラデルフィアで、なんとカザールのサンングラスを巡って殺人事件が起こってしまったのだ。しかも1件ではなく3件も…。当時、非常に治安が悪かった東海岸でもこんな事件は前代未聞。マスコミにもセンセーショナルに取りあげられ皮肉にもカザールの伝説的な逸話として語られることになる。

その後もカザールの人気は衰えることなく、数多くの著名人が愛用。90年代以降も支持者を着実に増やし、現在では世界50カ国でワールドワイドに展開する一大ブランドに成長した。現在、カリ・ツアローニ氏は74歳。今も現役で毎年40型以上のアイウェアをデザインしている。その「尽きることの無いクリエイティブ」で、カザールを強力に牽引しているのだ。

## Press & Advertise

▶カザールが発行する冊子には愛用している有名人がずらり。ポール・ニューマンやクリント・イーストウッドなどといった日本でも人気の俳優や、マキシ・プリーストなどのミュージシャン、珍しいところではノーベル平和賞も受賞したミハイル・ゴルバチョフ氏も！



◀ヒップホップがブームとなりつつあった80年代中ごろの雑誌。カザールを愛用するMCハマーを紹介している。  
▶サンングラスを巡る殺人事件は日本の週刊誌でも大きく報じられた。



**日本でも大人気となった  
80年代の名作を限定復刻**

カザールが日本に上陸したのは70年代のこと。上陸当初は、やはりその個性的なルックスが日本人の感覚に合わず、苦戦したものの80年代に入ってから海外のアーティストたちの影響や、ヒップホップカルチャーの浸透とともに人気が高まっていった。特にレンズが大きく、テンプル部分にもポリウレムがある独特のスタイルはファッションのひとつとして確実に定着。日本でもカザールは特別なプレゼンスを發揮する存在となった。

2000年に入ると思いもよらない事態が起こり始める。ファッションシーンが80年代カルチャーへの回帰へと向かいはじめ、それに

左右非対称のルックスをもつ858は2007年に日本のみで限定復刻。ミュージシャンなどに愛用者が多いモデルとして知られている。  
※現在は入手不可



カザールと言えばコレ!という人も多いだろう。RUN DMCやスパイク・リーも愛用したレジェンドモデル607も限定復刻された。※現在は入手不可



2010年に限定復刻された163。ブリッジにスリット柄を入れた大きなフロントが今のサングラスにはない個性を感じさせる。※現在は入手不可



スポーツ用サングラスとして80年代にヒットした951はバンドで留める斬新なルックスが魅力。これは2009年に復刻されたもの。  
※現在は入手不可



そんな状況を敏感に察知したカザールが仕掛けたのが復刻モデルの限定発売というもの。これではプレミア価格でしか手に入らなかったモデルが、プロパーで手に入るチャンスにファンは湧いた。2007年から毎年1モデルに絞り、限定復刻するこのシリーズは即完売を繰り返すヒット作となった。通常モデルと限定復刻の二つの楽しみ方ができるのもカザールならではの魅力。幅広い層に人気を博する理由のひとつとなっている。

**History & Limited model**

**DON'T MISS IT!**

**ヒストリカルモデル4種類を限定復刻!  
カザール レジェンドを見逃すな!**

あまりの人気で発売されても即完売してしまうカザールの復刻シリーズ。これまでは1年に1モデルのみのペースだったのだが、今年には特別に4型が同時に復刻されることになった。しかも「CAZAL LEGEND」というシリーズ名が付けられ、デザイナー、カリ・ツァロー

二氏の当時のデザイン画をプリントしたクリーニングクロスとオリジナルボックスまで付属。アンティーク市場ではプレミアが付くこともある人気のヒストリカルモデルが新品の状態ですぐに手に入る最後のチャンス!この機会に是非ゲットしてほしい。

**MODEL 623**

大ぶりのフロントとメタルパーツを使ったテンプルが唯一無二の存在感を發揮。オリジナルは1984年の西ドイツで生産。サミー・デイビスJr.などが愛用したとか。参考価格\4,2000



**MODEL 901**

カニエ・ウエストなどが愛用しているという901タルガは70ミリもある大型のレンズが特徴。今見ても新鮮に映る完成されたデザインは驚きだ。スペアレンズ付き。参考価格\48,300



**MODEL 904**

1988年に西ドイツで生産が開始された904は、ワンシールドのレンズと2重になったヒンジのデザインを持つ画期的なモデルだった。交換用のスペアレンズ付き。参考価格\48,300



**MODEL 856**

クリアセルに幾何学模様を描いたフューチャリスティックなデザインから80年代の空気感がブンブン漂う。アーティストにも愛用者が多いのも納得の個性派モデル。参考価格45,150

**箱&クロスも  
限定仕様!**



付属品にも手抜きは一切なし! 超希少なデザイン画が描かれたクロスは見るだけでも楽しいし、シリーズのロゴが型押しされたボックスにも高級感アリ!



アーカイブからの限定復刻が大きな話題になっているカジュアルだが、このブランドの本質的な魅力であるデザイン力は、今もまったく衰えることを知りません！その証拠となるのが、ここで紹介する最新モデル。どれも、至極スタイリッシュで高級

感に満ちている。カーブ強めのレンズを使い、様々な素材を駆使して立体的に組み上げられるフロントやテンプルは、稀代のデザイナー、カリ・ツァローニ氏でなくては生み出せない造型美。この魅力を堪能してほしい。

際立つデザイン性は今も健在!

## カジュアル 最新コレクション



### セル×メタルの絶妙な合わせ技!

8004 / 1 C002 \43,050

アセテートとメタルを巧みに組み合わせることで独創的なツインブリッジが完成！テンプルにスクエアなアクセントを用いてバランス良く仕上げているのもカジュアルらしい巧さだ。



### 造型美の追求が生むエレガンス

9027 C003 \43,050

ヌケのあるヨロイト、ロゴプレート&バーで装飾されたテンプルがこのフレームのハイライト。繊細なラインで描かれたスクエアフロントを合わせ、エレガントな雰囲気演出する。



### ブランド初のチタン製サングラス

9031 C???? \48,300

スリット状に処理されたテンプルまわりの卓越した造形からは、このブランドの独自性とセンスの良さが伝わる。ワイドなテンプルだがチタンが使われているため掛け心地は軽やか。



### ワイルドさを生む魅惑のスタッズ

9028 C002 \43,050

細身のスチールフレームを使ったクラシカルなアビエータータイプだが、メタルスタッズを打ち込んで個性を演出。ゴールドベースなのでワイルドさに加え高級感も漂う仕上がりがだ。